



2004年12月20日

住友不動産とJR西日本グループ初のコラボレーション

次世代超高層マンションプロジェクト

**「シティタワーグラン天王寺」誕生！**

～大阪南エリア 最高の高さ161.7m 免震タワーマンション誕生！～

住友不動産株式会社(本社:東京都新宿区西新宿二丁目4番1号/取締役社長:高島準司)、西日本旅客鉄道株式会社※以下、JR西日本(本社:大阪市北区芝田二丁目4番24号/代表取締役社長:垣内剛)、ジェイアール西日本不動産開発株式会社(本社:兵庫県尼崎市潮江一丁目1番60号/代表取締役社長:小金澤章吾)では、3社による共同事業として、大阪南エリアでは最高の高さとなる地上43階建て(高さ161.7m)、総戸数246戸の次世代超高層マンション「シティタワーグラン天王寺」(大阪市阿倍野区松崎町二丁目)を建設いたします。

本プロジェクトは、旧国鉄時代から受け継がれてきたJR西日本社宅跡地に建設されるもので、JR西日本グループとしては関西圏初となる超高層マンションプロジェクトです。竣工は2007年2月頃を予定しております。

計画地の阿倍野区松崎町は、「上町台地」に位置し、大阪南の玄関口にあたるJR天王寺駅より徒歩5分、官舎や企業の社宅等も立地し、閑静な佇まいが永く愛されつづけた由緒ある地です。文教地区としても定評があり、幅広い層に充実したライフステージを提供します。

本プロジェクトは、JR西日本の資産有効活用の一環として、また住友不動産が培ってきた「都心」「超高層」マンション開発の実績をバックグラウンドとして、近年、都心居住の標準的なスタイルとなりつつあるタワーマンションに新しい視点と発想を付加し、次世代タワーマンションの新スタンダードを目指します。